

## <感想>

2009年5月23日～28日、ハンガリー首都ブダペストで開催されるWTC2009 (World Tunnel Congress)に参加し、“Control of Surface Settlement arising from the Phenomenon of Accompanied Settlement using Footing Reinforcement Pile”の題でポスター発表を行った。

本学会は世界各地から1100人以上が集まった盛大なもので、様々な国・組織・会社で行われているトンネルに関する研究に触れることができた。それぞれの発表を聞くことで、トンネルに対する知識を深めただけでなく、自分の研究に有用な情報も収集することができた。

学会では、適度なユーモアと分かりやすい説明で人の興味を引く発表が極めて上手な人、トンネルのモデル化など基礎研究に力を注いでいる人、一生懸命自国の発展ぶりを世界にアピールする人などに出会い、上には上があること、研究の道はまだ長いであることを痛感した。一方、数々の人に自分の研究について説明し、自分の研究にもっと自信を持つようになった。

一言で言うと、今回の学会は「生きた教科書」そのものであった。